

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 6 部門第 3 区分
【発行日】 令和 4 年 3 月 25 日 (2022.3.25)

【公開番号】 特開 2021-39523 (P2021-39523A)
【公開日】 令和 3 年 3 月 11 日 (2021.3.11)
【年通号数】 公開・登録公報 2021-013
【出願番号】 特願 2019-159980 (P2019-159980)
【国際特許分類】

G 0 6 Q 10/06 (2012.01)

G 0 6 F 16/907 (2019.01)

【F I】

G 0 6 Q 10/06 3 0 0

G 0 6 F 16/907

【手続補正書】

【提出日】 令和 4 年 3 月 16 日 (2022.3.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】 特許請求の範囲

【補正対象項目名】 全文

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

データの利活用のためのデータ準備を支援するシステムであって、
処理装置と、

記憶装置と、を備え、

前記処理装置は、前記記憶装置に記録されたプログラムを実行することによって、
複数の業務システムの夫々から業務データを収集し、当該業務データを前記記憶装置に対
象データとして少なくとも一時的に蓄積し、

ユーザ端末から前記対象データに対する分析目的を受信し、

前記分析目的と前記対象データとに基づいて、前記分析目的に対して推奨される分析ス
テップを決定し、

前記推奨される分析ステップに利用可能なデータの組合せを、前記対象データから抽出し
、

前記抽出されたデータの組合せの複数の夫々を評価し、

当該評価の結果に基づいて、前記データの組合せの複数の夫々順位付けしたリストを作成
し、

当該リストを前記ユーザ端末に出力させ、

ユーザが前記リストから所定のデータの組合せを選択できるようにし、

前記記憶装置は、前記対象データに対する基準情報を備え、

前記処理装置は、

前記推奨される分析ステップを前記基準情報に基づいて決定することと、

前記推奨される分析ステップを決定することを、前記対象データに対する分析の実施段階
の複数タイプの中から、いずれかのタイプの分析の実施段階に決定することによって実行
することと、

を有し、

前記処理装置は、

前記分析目的が、前記対象データ、又は、当該対象データ及び前記基準情報に適合する程
度を算出し、

10

20

30

40

50

前記基準情報の前記分析目的に対する有効性の程度を算出し、
両方の算出結果に基づいて、前記いずれかのタイプの分析の実施段階を決定し、
前記分析目的はK P Iを含み、
前記基準情報は前記対象データに対する辞書データを含み、
前記処理装置は、
前記分析目的が前記対象データに適合する程度を算出することを、前記K P Iと前記対象データのカラム名とを比較することによって行い、
前記分析目的が前記基準情報に適合する程度を算出することを、前記K P Iと前記辞書データとを比較することによって行う、
システム。

10

【請求項2】

前記分析目的は、前記複数のタイプの分析の実施段階のうち、ユーザが所望する分析の実施段階を含み、
前記処理装置は、
前記両方の算出結果に基づいて、当該ユーザが所望する分析の実施段階を評価し、この評価は当該分析の実施段階を維持するか、又は、他の分析の実施段階に変更することを含み、
前記評価の結果に基づいて、前記ユーザに、前記推奨される分析の実施段階を提示する、
請求項1記載のシステム。

【請求項3】

20

データの利活用のためのデータ準備を支援するシステムであって、
処理装置と、
記憶装置と、を備え、
前記処理装置は、前記記憶装置に記録されたプログラムを実行することによって、
複数の業務システムの夫々から業務データを収集し、当該業務データを前記記憶装置に対象データとして少なくとも一時的に蓄積し、
ユーザ端末から前記対象データに対する分析目的を受信し、
前記分析目的と前記対象データとに基づいて、前記分析目的に対して推奨される分析ステップを決定し、
前記推奨される分析ステップに利用可能なデータの組合せを、前記対象データから抽出し、
前記抽出されたデータの組合せの複数の夫々を評価し、
当該評価の結果に基づいて、前記データの組合せの複数の夫々順位付けしたリストを作成し、
当該リストを前記ユーザ端末に出力させ、
ユーザが前記リストから所定のデータの組合せを選択できるようにし、
前記記憶装置は、前記対象データに関する基準情報を備え、
前記処理装置は、
前記推奨される分析ステップに利用可能なデータの組合せを、前記対象データから抽出することを、
前記対象データから前記分析目的に該当するデータを抽出することと、そして、
前記対象データから前記基準情報に該当するデータを抽出することと、から実行し、
前記分析目的に該当するデータと、前記基準情報に該当するデータと、に基づいて、前記データの組合せの複数の構成し、
当該データの組合せの複数の夫々を、データ量に基づいて評価し、
前記処理装置は、
前記対象データから前記分析目的に該当するデータを抽出することを、前記分析目的に該当するカラムを前記対象データから抽出することから実行し、
前記対象データから前記基準情報に該当するデータを抽出することを、前記対象データから前記基準情報に該当するカラムを前記対象データから抽出することから実行し、

30

40

50

前記データの組合せとして、前記分析目的に該当するカラムと前記基準情報に該当するカラムの組合せを複数構成し、
前記データ量として、当該複数の組合せ夫々のレコード数を算出する、
システム。

【請求項 4】

前記処理装置は、
前記分析の実施段階の複数タイプ毎に、前記抽出されたデータの組合せの複数の夫々を評価する、
請求項 1 記載のシステム。

【請求項 5】

前記処理装置は、
前記複数の組合せの夫々について、複数あるデータ値変動パタンのうちどのデータ値変動パターンを備えるかを判定し、
データ値変動パターン毎に前記レコード数を算出する、
請求項 3 記載のシステム。

【請求項 6】

前記処理装置は、
前記対象データのカラムを前記辞書データの 4 W 情報の夫々に基づいて抽出する、
請求項 1 記載のシステム。

【請求項 7】

ユーザによる分析目的情報の登録に対する、推奨する分析ステップ、または、作業項目に関する情報、さらに各分析ステップにおけるユーザが指定する K P I や着目データ項目に関連する利用可能なデータの組合せに関する情報を、ユーザに提示するための出力装置を有する、請求項 1 記載のシステム。

【請求項 8】

データの利活用のためのデータ準備を支援する方法であって、
コンピュータは、
複数の業務システムの夫々から業務データを収集し、当該業務データを記憶装置に対象データとして少なくとも一時的に蓄積し、
ユーザ端末から前記対象データに対する分析目的を受信し、
前記分析目的と前記対象データとに基づいて、前記分析目的に対して推奨される分析ステップを決定し、
前記推奨される分析ステップに利用可能なデータの組合せを、前記対象データから抽出し、
前記抽出されたデータの組合せの複数の夫々を評価し、
当該評価の結果に基づいて、前記データの組合せの複数の夫々順位付けしたリストを作成し、
当該リストを前記ユーザ端末に出力させ、
ユーザが前記リストから所定のデータの組合せを選択できるようにし、
前記記憶装置は、前記対象データに関する基準情報を備え、

前記コンピュータは、
前記推奨される分析ステップを前記基準情報に基づいて決定することと、
前記推奨される分析ステップを決定することを、前記対象データに対する分析の実施段階の複数タイプの中から、いずれかのタイプの分析の実施段階に決定することによって実行することを有し、

前記コンピュータは、
前記分析目的が、前記対象データ、又は、当該対象データ及び前記基準情報に適合した程度を算出し、
前記基準情報の前記分析目的に対する有効性の程度を算出し、
両方の算出結果に基づいて、前記いずれかのタイプの分析の実施段階を決定し、

10

20

30

40

50

前記分析目的は K P I を含み、
前記基準情報は前記対象データに対する辞書データを含み、
前記コンピュータは、
前記分析目的が前記対象データに適した程度を算出することを、前記 K P I と前記対象データのカラム名を比較することによって行い、
前記分析目的が前記基準情報に適合する程度を算出することを、前記 K P I と前記辞書データとを比較することによって行う、
前記方法。
【請求項 9】
データの利活用のためのデータ準備を支援する方法であって、
コンピュータは、
複数の業務システムの夫々から業務データを収集し、当該業務データを記憶装置に対象データとして少なくとも一時的に蓄積し、
ユーザ端末から前記対象データに対する分析目的を受信し、
前記分析目的と前記対象データとに基づいて、前記分析目的に対して推奨される分析ステップを決定し、
前記推奨される分析ステップに利用可能なデータの組合せを、前記対象データから抽出し、
前記抽出されたデータの組合せの複数の夫々を評価し、
当該評価の結果に基づいて、前記データの組合せの複数の夫々順位付けしたリストを作成し、
当該リストを前記ユーザ端末に出力させ、
ユーザが前記リストから所定のデータの組合せを選択できるようにし、
前記記憶装置は、前記対象データに関する基準情報を備え、
前記コンピュータは、
前記推奨される分析ステップに利用可能なデータの組合せを、前記対象データから抽出することを、
前記対象データから前記分析目的に該当するデータを抽出することと、そして、
前記対象データから前記基準情報に該当するデータを抽出することと、から実行し、
前記分析目的に該当するデータと、前記基準情報に該当するデータと、に基づいて、前記データの組合せの複数の構成し、
当該データの組合せの複数の夫々を、データ量に基づいて評価し、
前記コンピュータは、
前記対象データから前記分析目的に該当するデータを抽出することを、前記分析目的に該当するカラムを前記対象データから抽出することから実行し、
前記対象データから前記基準情報に該当するデータを抽出することを、前記対象データから前記基準情報に該当するカラムを前記対象データから抽出することから実行し、
前記データの組合せとして、前記分析目的に該当するカラムと前記基準情報に該当するカラムとの組合せを複数構成し、
前記データ量として、当該複数の組合せ夫々のレコード数を算出する、
前記方法。

10

20

30

40

50